

サラマンカ大学

留学報告書

学部学科・研究科専攻	文学部歴史学科考古学専攻		留学時学年	1年
留学先	国	スペイン	大学/機関	サラマンカ大学
期間	2026年 2月 28日 ~ 2026年 3月 29日			
	(短期) ・ 中期 ・ 長期 ※○で囲んでください。		計1ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数：3時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）：文法、語彙、コミュニケーション

【時間割】

時間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9時~13時	○	○	○	○	○	○	Free
9:00~13:10	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等
人数は15人で、日本人8人、アメリカ人1人、スイス人1人、ドイツ人3人、フィリピン人1人、ブラジル人1人。
先生は全員女性で、配布プリントやノート、Webサイトなどを利用して授業を行った。
留学の最終週に、それぞれの授業で筆記試験や口頭試験が行われた。

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

公共図書館やカフェを利用して友人と勉強をしたり、近所の観光スポットに観光したりすることが多かった。
週末はバスで別の街まで向かい、一泊二日で観光をした。

[4] よく利用した施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

図書館の利用頻度が高かった。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋 1人で使用

様子：年配のご婦人とほぼ二人暮らし。朝と夜には息子さんが仕事から帰ってくるが、タイミングが合わずあまり交流はしなかった。

ホストマザーはとても親切な方で、家のルールや規則などは一切無く、自由に過ごすことができた。食事も三食を毎回用意してくれ、週末の旅行の際にはサンドイッチや飲み物を持たせてくれた。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：観光・他国籍の友達との交流・食事など

特に観光に関していえば、サラマンカ大学周辺が世界遺産として登録されており、旧市街をただ散歩するだけでも楽しむことができた。

● 苦労したこと：特になし。

強いて言えば、最初の三日は長旅による疲労やバスの車酔い、小麦中心の食文化の影響であまり満足に食事を摂ることが出来なかった。しかし、それ以降はすっかりスペインに馴染むことができた。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：達成

簡単なフレーズや定型文をすぐに言えるようになった。文法力よりも語彙力の向上の方が大きい。

2) 専門知識の向上：変化なし

私は語学留学が目的であったため、専門知識については何も学んでいない。

3) 自己成長など：変化なし？

自分では何も変わっていないように感じる。海外でのスリ対策や旅程の組み方といった点では成長しているかもしれない。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

短期留学であれば、長い旅行のような心づもりで行くのが良い。授業が半日であればなおさら課外活動の割合が増えるため、寮や家で勉強をするよりも外に出て滞在先を楽しむこと。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他)	725,000円
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	0
3	中期・長期留学者のみ	滞在費(寮費・ホームステイ代など)	0
4	教材費		0円
5	保険代		0円
6	私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)		5,000円
7	個人的な買い物		60,000円
8	その他(滞在中の旅費)		0円
9	留学に関する費用 (1 から 8 の合計)		790,000円
10	受給した奨学金(奨学金名:)		0
11	留学に関する費用総額 (上記 9 から 10 を引いた額)		0

